

単独支援給付金・事業計画書(単独病床機能再編計画)

1 申請者の情報		申請年月日	令和5年11月2日
フリガナ	コウキビョウイン	住所・所在地	〒742-1193 山口県熊毛郡平生町大字佐賀 10002番地77
医療機関の名称	光輝病院		

2 病床削減の概要(予定含む)

<許可病床数>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計※2
1	①平成30年度病床機能報告における許可病床数				792	128	920	792
	②平成30年度報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更があった場合はその許可病床数 ※1				348	128	476	348

※1 令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合は「1②」は記載不要(令和2年4月1日時点での変更は除く)

※2 対象3区分=高度急性期、急性期、慢性期(以下同様)

<稼働病床数>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計
2	①平成30年度病床機能報告における稼働病床数				792	128	920	792
	②平成30年度報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更があった場合はその稼働病床数 ※3				348	128	476	348

※3 令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合(「1②」が記載不要となる場合)は「2②」は記載不要

(令和2年4月1日時点での変更は除く)

<病床削減後の許可病床数>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	うち対象3区分の合計
3	病床削減後の許可病床数				212		212	212

<他の医療機関との病床融通>

		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	対象3区分の合計
4	他の医療機関との病床融通数 ※4					0

※4 病院統合や地域医療連携推進法人の病床融通制度等を活用し、他の病院等へ病床が移転しようとする場合に記載すること。

また、「(参考)病床移転にかかる概要」に関連する病院等の病床数を記載すること。

<対象3区分から回復期又は介護医療院へ転換した病床数>

		回復期	介護医療院	合計
5	削減病床のうち、回復期又は介護医療院へ転換した病床数			0

<年間在棟患者延べ数(人)>

		高度急性期	急性期	慢性期	合計
6	①平成30年度病床機能報告における対象3区分の病棟の年間在棟患者延べ数(人) ※5			264,511	264,511
	②令和2年4月1日時点年間在棟患者延べ数(人) ※6・7			112,420	112,420

※5 対象3区分の病棟に係る平成30年度病床機能報告の報告様式1(病棟票)の(48)欄の数値を計上すること。なお、平成30年度病床機能報告の報告様式1(病棟票)において、「過去1年間の間に病棟の再編・見直しあり」と報告した病棟の年間在棟患者延べ数については、以下の式により補正して計上すること。

○ 補正後の年間在棟患者延べ数=年間在棟患者延べ数((48)欄に記載された数値)×12÷報告可能な対象期間(月単位)

(注) 報告可能な対象期間(月単位)は、平成30年度病床機能報告で報告した月数とすること。

例) 報告可能な対象期間を「平成29年7月1日～平成29年12月末日」とした場合 ⇒ 報告可能な対象期間(月単位)=6

※6 令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合(「1②」が記載不要となる場合)は「6②」は記載不要

(令和2年4月1日時点での変更は除く)

※7 令和元年度病床機能報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数に変更がない場合は令和元年度病床機能報告の数値を計上すること。

変更がある場合は、変更後令和2年4月1日までの在棟患者延べ数を※5を参考に算定して計上すること。

3 病棟別内訳(予定含む)

【変更前の状況(R2.4.1まで)】

変更前	病棟別内訳 (病床機能報告から転記)	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	稼働病床数
		① 東病棟3A	療養病棟入院料2	慢性期	48床	48床
		② 東病棟3B			48床	48床
		③ 東病棟4A			48床	48床
		④ 東病棟4B			48床	48床
		⑤ 中央病棟			60床	60床
		⑥ 西病棟5A			48床	48床
		⑦ 西病棟5B			48床	48床
		⑧ 東病棟2	地域一般入院料3	休棟等	32床	-
		⑨ 西病棟6A	療養病棟入院料2	休棟等	48床	-
		⑩ 西病棟6B			48床	-
計					476床	348床

※ 平成30年度の病床機能報告を転記することを原則とするが、平成30年度の報告後、令和2年4月1日までに機能別の病床数等に変更がある場合は変更後の病床数等を記載すること。



【令和4年度】

R4 年度	病棟別内訳	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	変更時期 ※変更がある場合
		① 東病棟1	地域一般入院料3	慢性期	32床	年 月
		② 中央病棟	療養病棟入院料2	慢性期	60床	年 月
		② 東病棟2			60床	R4年 8月
		③ 東病棟3			60床	R5年 2月
		⑤ 東病棟4			床	R5年 6月
		⑥ 西病棟5			60床	R4年 4月
計					272床	

※東病棟4に関しては、やむを得ず計画が遅延し、R5.6.1に削減完了



【令和6年度】

R6 年度	病棟別内訳	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	変更(予定)時期 ※変更がある場合
		① 東病棟1	療養病棟入院料2	慢性期	32床	R6年 4月
		② 中央病棟			床	R6年 6月
		② 東病棟2			60床	年 月
		③ 東病棟3			60床	年 月
		⑤ 東病棟4			60床	R6年 5月
		⑥ 西病棟5			床	R6年 5月
計					212床	



【令和7年度以降】(変更がない場合や計画が未定の場合は、「以後変更なし」「未定」等と記載のこと)

R7 年度	病棟別内訳	病棟の名称	算定する入院基本料 ・特定入院料	病床機能	許可病床数	変更(予定)時期 ※変更がある場合
			未定			年 月
		計				

※病棟別内訳の数が不足する場合は適宜追加すること。

※計画完了時には「休棟等」がすべて削除され、存在しない状態となっていること。

病床削減が地域医療構想の実現に資するものであることの説明資料

対象医療機関名 光輝病院

1 地域の状況		
地域の現状と課題	柳井医療圏の病床数は、令和4年度病床機能報告結果では1,443床、2025年の必要病床数は1,091床である。このうち慢性期は、令和4年度821床、2025年の必要病床数563床であり、必要病床数を上回っているほか(+258)、全体的に病床機能が慢性期に偏在し、他圏域から慢性期の患者が流入している。 柳井医療圏の課題としては、医師、看護師等の医療従事者の不足や、圏域に三次救急医療機関がなく高度急性期機能が不足していることなどが挙げられる。	
2 自施設の状況		
自施設の現状 (変更前)	医療法人光輝会は、医療療養病棟、地域一般病棟、介護医療院、老人保健施設を併せ持つ慢性期機能を基本とした病床編成を行っており、急性期機能を持つ病院の後方支援病院としての役割や、地域の在宅、施設での生活・介護が困難になった方を受入れる役割を担っている。 また、総合診療にも力を入れており、その中で離島診療、施設への嘱託医派遣、ワクチン接種等も行っている。	
病床数の見直し	見直しの考え方	慢性期医療の役割を果たしつつ、医療従事者確保の困難や病床稼働の減少を踏まえて病床数の見直しを行う。柳井医療圏での慢性期病床が過剰であることから、病床数の適正化にもつながると考えている。
	対象の病棟・病床の概要	慢性期病床272床のうち、令和5年6月から休棟中の60床(中央病棟)を減床し、212床(療養病棟入院料2)とする。
	入院患者への対応	高次医療機関での対応が不要な急病や、在宅医療での対応困難事例や、看取りを含めた慢性期医療が必要な入院患者を受け入れている。 病床数減少により入院を制限することではなく、今までと変わらない医療、看護、介護が提供できるものと考えている。
3 病床削減が地域医療構想の実現に資するものである理由		
理由	将来の医療ニーズを踏まえながら、柳井医療圏で過剰とされている慢性期病床を削減し、限りある人的・物的資源を効率的に活用するためのものであり、地域医療構想の実現に資するものと考えている。 光輝病院では、令和元年度920床を有していたが、介護医療院への転換を含め、病床数の見直しを行っており、今後も人的資源、物的資源などの現実的制約を考慮しながら、新たな病院運営体制を構築していく。	

【参考】対象区分別の削減(計画)病床数

対象区分	R5		R6		R7		計
		変更時期		変更時期		変更時期	
高度急性期							
急性期							
慢性期			△ 60	R6.6月			△ 60
合計			△ 60				△ 60

※複数年度に渡る削減を予定している場合は各年度に削減(計画)病床数を記載

【参考：R4病床機能報告(柳井保健医療圏の状況)】

病床区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中	合計
報告	①R4(2022)現状		337	170	821	115	1,443
	②R7(2025)予定		298	209	725	79	1,311
構想	③R7(2025)必要数	49	250	229	563		1,091
④構想との差(R4)(①-③)		△ 49	87	△ 59	258	115	352
⑤構想との差(R7)(②-③)		△ 49	48	△ 20	162	79	220